



# 子どもも先生も元気で笑顔あふれる学校づくりに向けて

## 《学校における働き方改革の目的》

教職員一人一人のワークライフ・バランスの充実を図り、教職員が心身ともに健康で、元気に教育活動に従事することで、本町の学校教育基本方針の具現化を図っていく。

## 令和元年度末までの目標(成果指標)

### (1) 時間外労働時間の削減

#### 教職員の業務コントロール

- ・時間外勤務が月80時間超の教職員数(年間のべ)  
前年度比 50%削減
- ・時間外勤務が月45時間超の教職員数(年間のべ)  
前年度比 30%削減

### (2) 心身の健康の維持

#### 教職員へのストレスチェック

- ・「総合健康リスク」 ※1 85未満
  - ・「高ストレス者」 ※2 8.2%未満
- ※1 「仕事の負担(量)、仕事のコントロール度」に関する健康リスクと、「周囲の支援」に関する健康リスクから総合的に判定した値。全国平均を100として、数値が高いほどストレス度合いが高い。
- ※2 総合健康リスク100以上の教職員の割合。

### (3) タイムマネジメントを意識した勤務の実施

#### 教職員への意識調査

- ・「タイムマネジメントを意識した働き方は大切である」  
肯定的な回答の割合 80%以上
- ・「タイムマネジメントを意識した働き方を実施している」  
肯定的な回答の割合 70%以上

## 令和元年度の取組内容

### (1) 業務の適正化を進めるための取組

- ・学校における働き方改革の普及啓発(管理職会議での共有)
- ・校務分掌の適切な人員配置
- ・コミュニテイ・スクール等を通じた学校教育の質の向上

### (2) 各業務の負担軽減につなげる取組

- ・学校給食の公会計化
- ・理科指導充実非常勤講師やICT支援員の配置
- ・学習支援員の配置
- ・部活動運営方針の実施
- ・部活動指導員の配置
- ・下校見守りのための人的配置
- ・調査依頼、配布物等の精選



### (3) 勤務時間管理の徹底への取組

- ・勤務時間の客観的把握(タイムレコーダーの導入)
- ・学校長による面談指導の実施
- ・定時退校日の設定(月2回以上)

### (4) 教職員全体の働き方に関する意識改革への取組

- ・働き方に関する視点を盛り込んだ学校ビジョンの作成
- ・ストレスチェックの実施
- ・学校、教職員が担うべき業務の精選・検討
- ・教職員への働き方に関する意識調査の実施
- ・町及び学校の労働安全衛生委員会の実施
- ・保護者、地域への積極的な啓発

